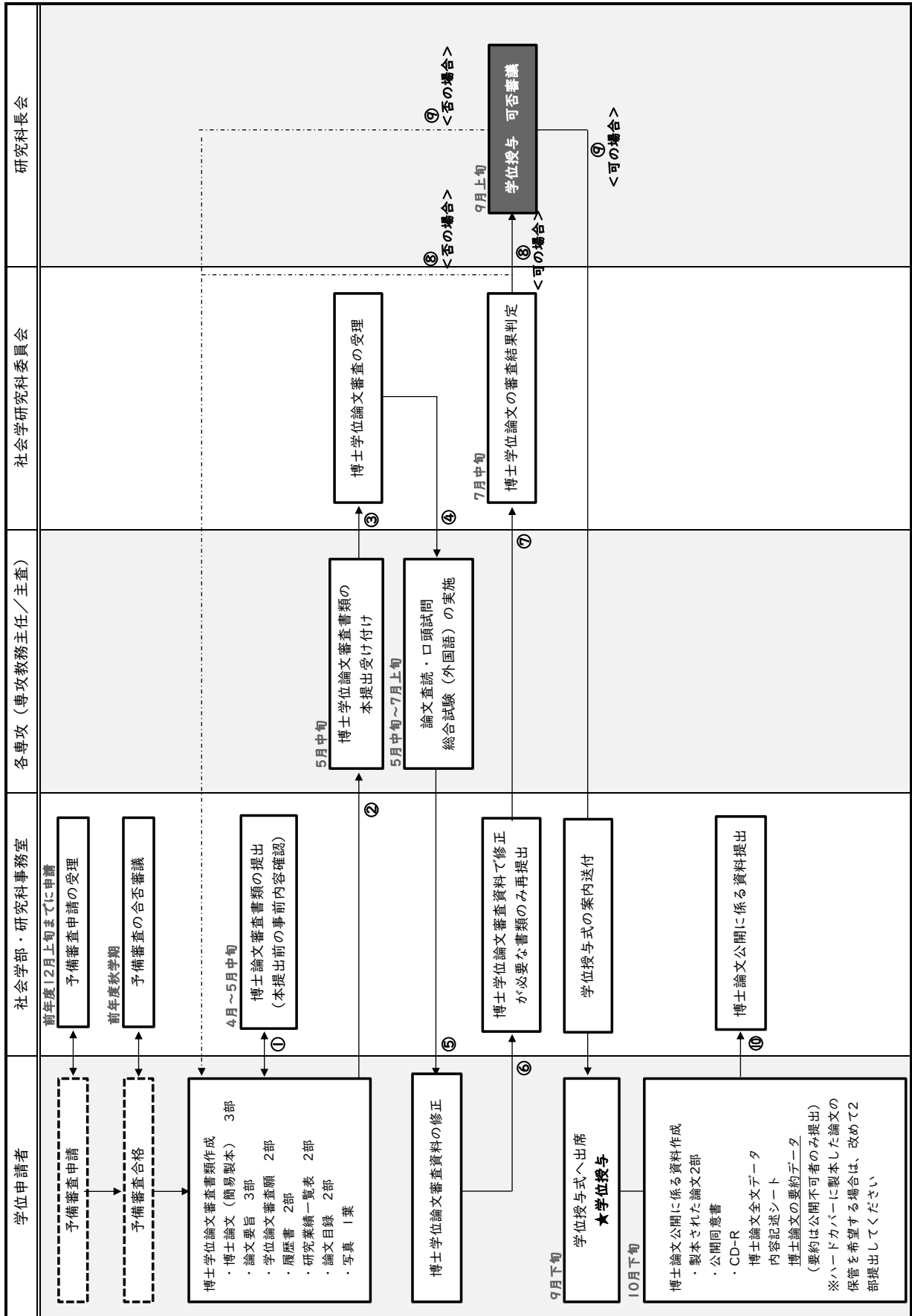


社会学研究科 博士学位論文申請手続フローチャート（春学期：9月学位授与）



年限満了で論文提出後に退学を予定されている方は事前にスケジュール等を社会学研究科事務室まで相談してください。

社会学研究科 博士学位論文提出要領 【課程博士】

(1) 使用言語

論文は、原則として日本語で作成しなければならない。ただし、指導教員が日本語以外の言語で作成する必要性を認めた場合、博士学位論文提出予備審査までに研究科委員会の了承を得たうえで、日本語以外の言語による論文作成が認められる。

(2) 論文枚数等

①日本語の場合（詳細については指導教員の指示を受けること。）

社会福祉学専攻	<p>本文 120,000 字以上。 原則としてワープロを使用。A4 判用紙に横書。 1 ページ 40 字×30 行とする。 本専攻には「専攻内査読制度」があるので、秋学期末（3 月）学位取得の場合は 7 月中旬、春学期末（9 月）学位取得（4 年日以降）の場合は 1 月中旬を目処に、論文を主査に提出すること。具体的な提出日や審査スケジュールについては、主査と事前に相談しておくこと。 文献の引用・参照方法等は、日本社会福祉学会の学会誌の執筆要領による。</p>
メディア学専攻	<p>本文 120,000 字以上とし、資料、参考文献等はこれに含まない。 ワープロを使用。A4 判用紙に横書。 1 ページ 40 字×30 行とする。執筆の詳細および提出資格については専攻内執筆要領にもとづく。</p>
教育文化学専攻	<p>120,000 字程度。A4 判用紙。 原則としてワープロを使用。</p>
社会学専攻	<p>本文 120,000 字以上（1 ページ 1,200 字（40 字×30 行）で 100 枚以上） ワープロを使用。A4 判用紙に横書。 社会学専攻の執筆要領を参照のこと。</p>
産業関係学専攻	<p>本文 120,000 字以上。ワープロを使用。A4 判用紙に横書。 1 ページ 40 字×36 行とする。</p>

②日本語以外の言語の場合は、指導教員からの指示による。

(3) 提出方法

指導教員を通じて、所定の書式を揃え専攻教務主任に提出する。なお、専攻内における審議の後、指導教員の指示により、再度提出を求める場合がある。

(4) 提出時期

①在学中の秋学期学位授与日(3月20日頃)に学位授与の場合 → 前年11月末日を目途とする。

②在学中の春学期学位授与日(9月23日頃)に学位授与の場合 → 当該年度の5月中旬を目途とする。

③3年以上在学中で論文提出後に当該学期末で退学する場合 → 各学期の末日まで。(学位授与日は退学日に遡る。授与式は、9月末までに提出=3月、3月末までに提出=翌年度9月)

④【2016年度以降生のみ】標準修業年限3年以上在学中、退学後、再入学と同時に論文を提出(論文審査在籍)する場合。ただし退学日から3年以内である場合に限る。

※長期履修期間の途中で退学した場合は、論文審査在籍の対象外となるので注意すること。

→春学期適用：前年度の2月中旬を目途とする。

→秋学期適用：当該年度の8月中旬を目途とする。

(5) 各専攻が定める博士学位論文提出の条件を満たしていること。

※博士課程（後期課程）において3年以上在学し退学した者が博士学位論文を提出しようとする場合は、入学年度により取り扱いが異なる。

【2015年度以前生】

3年以上在学して予備審査に合格のうえ退学した者は、退学日から3年以内であれば課程博士学位論文として提出することができる。ただし、審査料が必要。提出は退学後3年以内の各学期末までとする。

【2016年度以降生】

在学中に提出した場合のみ、課程博士論文となる。

2016年度以降に博士課程に入学し、同課程において3年以上在学して必要な研究指導を受けた者が次のいずれかの場合に該当する時は、博士学位論文の審査のための在籍（論文審査在籍）を希望することができる。論文審査在籍は、在学扱いとなり、修業年限に含まれる。

- ①所定の研究指導を受け終え、予備審査に合格の上、引き続き、博士学位論文の審査のために在学する場合
- ②退学日から3年以内の者で、博士学位論文の審査を請求するために再入学する場合

論文審査在籍の期間は、論文審査在籍料を納入すること。他の学費を納入する必要はないが、論文審査在籍中に、学部または大学院の科目を履修することはできない。

→博士学位論文の提出の目途が立ち、論文審査在籍を希望する場合は、社会学研究科事務室まで相談してください。

博士後期課程の提出書式（見本）

■計画書<様式1>

■報告書<様式2>

専攻	ID	氏名	
2025年度 社会学研究科 博士課程（後期課程） ①研究計画書 / ②博士学位論文作成計画書 ※提出する際、いずれかに○を付けてください			
I. 研究題目			
II. ①:研究概要（研究の意義、先行研究、研究方法など）/②:博士論文の構想（論点、展開方法など）			
III. ①:博士学位論文提出予備申請までの半次研究計画/②:博士論文提出までの半次研究計画			
*記載欄の行数は適宜追加してください。 *学期始めに社会学研究科事務室に提出してください。 注 II.②は博士論文提出年次に記入 III.②は博士論文提出予定年次に記入			
			受領印

専攻	ID	氏名	
2025年度 社会学研究科 博士課程（後期課程） ①研究成果報告書 / ②博士学位論文作成進捗状況報告書 ※提出する際、いずれかに○を付けてください			
I. 研究題目			
II. ①:博士論文の構想（論点の確認または変更、具体的な進捗状況などを記載）/ ②:博士論文の進捗状況（具体的な進捗状況などを記載）			
III. 研究の発表（研究発表状況について記載）			
*記載欄の行数は適宜追加してください。 *学期末に社会学研究科事務室に提出してください。 注 II.②は博士論文提出年次に記入			
			受領印

<様式1> 計画書

①研究成果計画書/②博士学位論文作成計画書

*学期始めに社会学研究科事務室に提出してください。

注 II.②は博士論文提出年次に記入

III.②は博士論文提出予定年次に記入

<様式2> 報告書

①研究成果報告書/②博士学位論文作成進捗状況報告書

*学期末に社会学研究科事務室に提出してください。

注 ②は博士論文提出年次に記入

<休学する場合の計画書・報告書について>

■年間休学の際は、その年度について提出不要。

■半期（春または秋学期）でも在学する際は、その期間（年度）について提出必要。

<様式1><様式2>は社会学研究科事務室から各学期始めにメール添付し、在籍者宛に一斉送信します。各自、入力後プリントアウトして、社会学研究科事務室に提出してください。

■博士學位論文提出予備審査 申請書

(2年目の最終学期以降に各自提出。教育文化学は除く)

申請日：20 年 月 日

社会学研究科 様

社会学研究科 博士學位論文提出予備審査 申請書

下記のとおり専攻が定める基準を満たす資料を添えて、博士學位論文提出予備審査を申請します。

記

学生ID		専攻
申請者氏名		
備考		

※論文作成時、日本語以外の書体を使用する場合は、使用書体を備考欄に記入すること。

○予備審査の対象となる研究成果
(記入欄がない場合は別紙に記入してもよい。)

項目	年 月	論文・学会発表・その他

以上

専攻が定める基準を満たした場合、第2年次の年度中に社会学研究科事務室へ提出のこと。3年目以降は各学期別に申請することが出来る。
 ※ただし、教育学専攻については「博士學位論文提出予備審査」をもって博士學位論文提出予備審査に代える。

以下に記入しなくて大丈夫(※)……………

申請者印	申請者署名 ※	専攻指導教員 /
		<div style="border: 1px solid black; width: 100%; height: 20px; margin-bottom: 5px;"></div> 専攻教員主任 (印)

「博士學位論文提出予備審査 申請書」

*様式は社会学研究科事務室で配付します。
 各自、電子メールで社会学研究科事務室あて
 [アドレス ji-shajm@mail.doshisha.ac.jp] に
 学生ID、氏名と必要な書式データを明記して
 請求してください(プリントアウトの用紙を希望
 する場合は窓口へ申し出てください)。

社会福祉学専攻（2018年度以降生）

科目群	履修年次	登録コード		科目名	担当者	期間	週時間	履修条件など
		科目コード	クラスコード					
研究指導科目	1～	40910101		社会福祉学特殊研究Ⅰ	鈴木 良	通年	2	
	1～	40910102		社会福祉学特殊研究Ⅱ	木原 活信	通年	2	
	1～	40910103		社会福祉学特殊研究Ⅲ	永田 祐	通年	2	
	1～	40910104		社会福祉学特殊研究Ⅳ	休講			
	1～	40910105		社会福祉学特殊研究Ⅴ	小山 隆	通年	2	
	1～	40910106		社会福祉学特殊研究Ⅵ	休講			
	1～	40910107		社会福祉学特殊研究Ⅶ	空閑 浩人	通年	2	
	3～			論文				

科目群	履修年次	登録コード		科目名	単位	担当者	期間	週時間	履修条件など
		科目コード	クラスコード						
授業科目	1～	40910001		社会保障論セミナーⅠ	4	休講			
	1～	40910002		社会保障論セミナーⅡ	4	休講			
	1～	40910003		福祉思想・福祉哲学セミナーⅠ	4	木原 活信	通年	2	
	1～	40910004		福祉思想・福祉哲学セミナーⅡ	4	休講			
	1～	40910005		ソーシャルワーク論セミナーAⅠ	4	休講			
	1～	40910006		ソーシャルワーク論セミナーAⅡ	4	休講			
	1～	40910007		高齢者福祉論セミナーⅠ	4	休講			
	1～	40910008		高齢者福祉論セミナーⅡ	4	休講			
	1～	40910009		ソーシャルワーク論セミナーBⅠ	4	小山 隆	通年	2	
	1～	40910010		ソーシャルワーク論セミナーBⅡ	4	休講			
	1～	40910011		地域福祉論セミナーⅠ	4	永田 祐	通年	2	
	1～	40910012		地域福祉論セミナーⅡ	4	永田 祐	秋学期	集中※	
	1～	40910013		ソーシャルワーク論セミナーCⅠ	4	空閑 浩人	秋学期	集中※	
	1～	40910014		ソーシャルワーク論セミナーCⅡ	4	空閑 浩人	通年	2	
	1～	40910015		障害学セミナーⅠ	4	鈴木 良	通年	2	
	1～	40910016		障害学セミナーⅡ	4	休講			
	1～	40911001		社会福祉学総合演習	2	鈴木 良 空閑 浩人 木原 活信 小山 隆 永田 祐 野村 裕美	通年	集中※	履修するクラスは、必ず指導教員に相談すること 001クラスの履修を許可された者は、社会学部事務室にて登録申請すること
		001		2	鈴木 良	秋学期	集中※		

※集中講義科目の講義日程等は指導教員に確認すること

履修方法

指導教員の指示により、研究指導科目のうちいずれかを一つ登録し、指導を受けなければならない。ただし、複数の研究指導科目を登録し、指導を受けることもできる。授業科目の中から、「社会福祉学総合演習」2単位を含め、合計10単位以上を履修すること。

社会福祉学専攻（2017年度以前生）

科目群	履修年次	登録コード		科目名	担当者	期間	週時間	履修条件など
		科目コード	クラスコード					
研究指導科目	1～	40910101		社会福祉学特殊研究Ⅰ	鈴木 良	通年	2	
	1～	40910102		社会福祉学特殊研究Ⅱ	木原 活信	通年	2	
	1～	40910103		社会福祉学特殊研究Ⅲ	永田 祐	通年	2	
	1～	40910104		社会福祉学特殊研究Ⅳ	休講			
	1～	40910105		社会福祉学特殊研究Ⅴ	小山 隆	通年	2	
	1～	40910106		社会福祉学特殊研究Ⅵ	休講			
	1～	40910107		社会福祉学特殊研究Ⅶ	空閑 浩人	通年	2	
	3～			論文				

履修方法

指導教員の指示により、研究指導科目のうちいずれかを一つ登録し、指導を受けなければならない。ただし、複数の研究指導科目を登録し、指導を受けることもできる。

メディア学専攻

科目群	履修年次	登録コード		科目名	担当者	期間	週時間	履修条件など
		科目コード	クラスコード					
研究指導科目	1～	40920101		メディア学特殊研究ⅠA	休講			
	1～	40920102		メディア学特殊研究ⅠB	伊藤 高史	通年	2	
	1～	40920103		メディア学特殊研究ⅡA	佐伯 順子	通年	2	
	1～	40920104		メディア学特殊研究ⅡB	池田 謙一	通年	2	
	1～	40920105		メディア学特殊研究ⅢA	河崎 吉紀	通年	2	
	1～	40920106		メディア学特殊研究ⅢB	小黒 純	通年	2	
	1～	40920107		メディア学特殊研究ⅣA	休講			
	1～	40920108		メディア学特殊研究ⅣB	勝野 宏史	通年	2	
	3～			論文				

科目群	履修年次	登録コード		科目名	単位	担当者	期間	週時間	履修条件など
		科目コード	クラスコード						
授業科目	1～	40920001		表象メディア論特殊講義	4	休講			
	1～	40920002		現代文化論特殊講義	4	勝野 宏史	通年	2	
	1～	40920003		情報環境論特殊講義	4	池田 謙一	通年	2	
	1～	40920004		社会ネットワーク論特殊講義	4	休講			
	1～	40920005		メディア社会論特殊講義	4	佐伯 順子	通年	2	
	1～	40920006		メディアとジェンダー論特殊講義	4	休講			
	1～	40920007		ジャーナリズム論特殊講義	4	小黒 純	通年	2	
	1～	40920008		調査報道論特殊講義	4	休講			
	1～	40920009		メディア史特殊講義	4	休講			
	1～	40920010		ジャーナリズム史特殊講義	4	河崎 吉紀	通年	2	
	1～	40920011		マス・コミュニケーション論特殊講義	4	休講			
	1～	40920012		マス・メディア論特殊講義	4	伊藤 高史	通年	2	
	1～	40920013		コミュニケーション論特殊講義	4	休講			
	1～	40920014		現代社会論特殊講義	4	佐伯 順子	通年	2	
	1～	40920015		広報学特殊講義	4	休講			
	1～	40920016		メディア人類学特殊講義	4	休講			
	1～	40921001		リサーチ・セミナーⅠ	2	小黒 純 池田 謙一 佐伯 順子 河崎 吉紀 伊藤 高史 勝野 宏史	通年	集中※	
	2～	40921002		リサーチ・セミナーⅡ	2	小黒 純 池田 謙一 佐伯 順子 河崎 吉紀 伊藤 高史 勝野 宏史	通年	集中※	リサーチ・セミナーⅠを履修済であること
	3～	40921003		リサーチ・セミナーⅢ	2	小黒 純 池田 謙一 佐伯 順子 河崎 吉紀 伊藤 高史 勝野 宏史	通年	集中※	リサーチ・セミナーⅡを履修済であること

※集中講義科目の講義日程等は指導教員に確認すること

履修方法

指導教員の指示により、研究指導科目のうちいずれか一つを登録し、指導を受けなければならない。ただし、複数の研究指導科目を登録し、指導を受けることもできる。授業科目の中から「リサーチ・セミナーⅠ」「リサーチ・セミナーⅡ」「リサーチ・セミナーⅢ」各2単位を含め、合計18単位以上を履修すること。

教育文化学専攻

科目群	履修年次	登録コード		科目名	担当者	期間	週時間	履修条件など
		科目コード	クラスコード					
研究指導科目	1~	40960101		教育文化学特殊研究Ⅰ	吉田 亮	通年	2	
	1~	40960102		教育文化学特殊研究Ⅱ	兒島 明	通年	2	
	1~	40960103		教育文化学特殊研究Ⅲ	越水 雄二	通年	2	
	1~	40960104		教育文化学特殊研究Ⅳ	中川 吉晴	通年	2	
	1~	40960105		教育文化学特殊研究Ⅴ	山田 礼子	通年	2	
	1~	40960106		教育文化学特殊研究Ⅵ	休講			
	1~	40960107		教育文化学特殊研究Ⅶ	休講			
	1~	40960108		教育文化学特殊研究Ⅷ	休講			
	3~			論文				

科目群	履修年次	登録コード		科目名	単位	担当者	期間	週時間	履修条件など
		科目コード	クラスコード						
授業科目	1~	40960021		キリスト教人間形成論特殊講義	4	休講			
	1~	40960022		キリスト教教育文化論特殊講義	4	吉田 亮	通年	2	
	1~	40960026		日本教育文化論特殊講義	4	兒島 明	通年	2	
	1~	40960027		西洋教育文化論特殊講義	4	越水 雄二	通年	2	
	1~	40960025		異文化間心理教育論特殊講義	4	休講			
	1~	40960028		アジア教育文化論特殊講義	4	南部 広孝	通年	集中※	
	1~	40960031		移民教育文化論特殊講義	4	休講			
	1~	40960032		比較教育文化論特殊講義	4	山田 礼子	通年	2	
	1~	40960041		学校教育文化論特殊講義	4	休講			
	1~	40960062		生涯学習文化論特殊講義	4	中川 吉晴	通年	2	
	1~	40960063		教育文化学調査法特殊講義	4	休講			
	1~	40960064		Doctoral Lectures in Globalization, Education and Culture	4	W.R.Stevenson III	通年	2	
	1~	40960065		教育文化学特殊講義Ⅰ	4	休講			
	1~	40960066		教育文化学特殊講義Ⅱ	4	休講			
	1~	40960067		教育文化学特殊講義Ⅲ	4	休講			

履修方法

指導教員の指示により、特殊研究のいずれか一つを登録し、指導を受けなければならない。授業科目は、合計16単位以上を履修すること。

社会学専攻（2018年度以降生）

科目群	履修年次	登録コード		科目名	担当者	期間	週時間	履修条件など
		科目コード*	クラスコード*					
研究指導科目	1～	40940201		社会学特殊研究Ⅰ	休講			
	1～	40940202		社会学特殊研究Ⅱ	立木 茂雄	通年	2	
	1～	40940203		社会学特殊研究Ⅲ	尾嶋 史章	通年	2	
	1～	40940204		社会学特殊研究Ⅳ	鶴飼 孝造	通年	2	
	1～	40940205		社会学特殊研究Ⅴ	休講			
	1～	40940206		社会学特殊研究Ⅵ	藤本 昌代	通年	2	
	1～	40940207		社会学特殊研究Ⅶ	板垣 竜太	通年	2	
	1～	40940208		社会学特殊研究Ⅷ	休講			
	3～			論文				

科目群	履修年次	登録コード		科目名	単位	担当者	期間	週時間	履修条件など
		科目コード*	クラスコード*						
授業科目	1～	40940001		社会心理学特殊講義	4	休講			
	1～	40940002		政治社会学特殊講義	4	休講			
	1～	40940003		家族社会学特殊講義	4	休講			
	1～	40940004		災害復興過程論特殊講義	4	立木 茂雄	通年	2	
	1～	40940005		教育社会学特殊講義	4	休講			
	1～	40940006		社会階層論特殊講義	4	尾嶋 史章	通年	2	
	1～	40940007		社会学理論特殊講義	4	休講			
	1～	40940008		社会ネットワーク分析論特殊講義	4	鶴飼 孝造	通年	2	
	1～	40940009		社会人類学特殊講義	4	休講			
	1～	40940010		産業・労働社会学特殊講義	4	藤本 昌代	通年	2	
	1～	40940011		職業社会学特殊講義	4	休講			
	1～	40940012		国際社会学特殊講義	4	森 千香子	秋学期	4	
	1～	40940013		エリアスタディーズ特殊講義	4	板垣 竜太	通年	2	
	1～	40940014		多文化共生論特殊講義	4	休講			
		1～	40941001		アドバンスト・リサーチ・セミナーⅠ	1	立木 茂雄 尾嶋 史章 鶴飼 孝造 藤本 昌代 森 千香子(秋学期のみ) 板垣 竜太 -	通年	集中※
	2～	40941002		アドバンスト・リサーチ・セミナーⅡ	1	立木 茂雄 尾嶋 史章 鶴飼 孝造 藤本 昌代 森 千香子(秋学期のみ) 板垣 竜太 -	通年	集中※	Iを履修済であること

※集中講義科目の講義日程等は指導教員に確認すること

履修方法

指導教員の指示により、研究指導科目のうちいずれか一つを登録し、指導を受けなければならない。ただし、複数の研究指導科目を登録し、指導を受けることもできる。授業科目の中から、「アドバンスト・リサーチ・セミナーⅠ」「アドバンスト・リサーチ・セミナーⅡ」 各1単位を含め、合計14単位以上を履修すること。

社会学専攻（2017年度以前生）

科目群	履修年次	登録コード		科目名	担当者	期間	週時間	履修条件など
		科目コード*	クラスコード*					
研究指導科目	1～	40940201		社会学特殊研究Ⅰ	休講			
	1～	40940202		社会学特殊研究Ⅱ	立木 茂雄	通年	2	
	1～	40940203		社会学特殊研究Ⅲ	尾嶋 史章	通年	2	
	1～	40940204		社会学特殊研究Ⅳ	鶴飼 孝造	通年	2	
	1～	40940205		社会学特殊研究Ⅴ	休講			
	1～	40940206		社会学特殊研究Ⅵ	藤本 昌代	通年	2	
	1～	40940207		社会学特殊研究Ⅶ	板垣 竜太	通年	2	
	1～	40940208		社会学特殊研究Ⅷ	休講			
	3～			論文				

履修方法

指導教員の指示により、研究指導科目のうちいずれかを一つ登録し、指導を受けなければならない。ただし、複数の研究指導科目を登録し、指導を受けることもできる。

産業関係学専攻

科目群	履修年次	登録コード		科目名	担当者	期間	週時間	履修条件など
		科目コード	クラスコード					
研究指導科目	1～	40950101		産業関係学特殊研究Ⅰ	寺井 基博	通年	2	
	1～	40950102		産業関係学特殊研究Ⅱ	松山 一紀	通年	2	
	1～	40950103		産業関係学特殊研究Ⅲ	上田 眞士	通年	2	
	1～	40950104		産業関係学特殊研究Ⅳ	梶谷 真也	通年	2	
	1～	40950105		産業関係学特殊研究Ⅴ	浦坂 純子	通年	2	
	1～	40950106		産業関係学特殊研究Ⅵ	阿形 健司	通年	2	
	3～			論文				

科目群	履修年次	登録コード		科目名	単位	担当者	期間	週時間	履修条件など
		科目コード	クラスコード						
授業科目	1～	40950001		非典型雇用論特殊講義	4	休講			
	1～	40950002		労働調査論特殊講義	4	休講			
	1～	40950003		産業関係学特殊講義	4	上田 眞士	通年	2	
	1～	40950004		人的資源管理論特殊講義	4	休講			
	1～	40950005		労働市場論特殊講義	4	梶谷 真也	通年	2	
	1～	40950006		労働経済学特殊講義	4	休講			
	1～	40950007		労働統計論特殊講義	4	浦坂 純子	通年	2	
	1～	40950008		キャリア形成論特殊講義	4	休講			
	1～	40950009		教育社会学特殊講義	4	休講			
	1～	40950010		産業社会学特殊講義	4	休講			
	1～	40950011		産業心理学特殊講義	4	休講			
	1～	40950012		組織行動学特殊講義	4	松山 一紀	通年	2	
	1～	40950013		雇用政策特殊講義	4	寺井 基博	通年	2	
	1～	40920014		労働法特殊講義	4	休講			
	3～	40951001		アドバンスト・リサーチ・セミナー	2	休講			
1～	40951002		アドバンスト・フィールドワーク	2	松山 一紀	通年	集中※		

※集中講義科目の講義日程等は担当教員に確認すること

履修方法

指導教員の指示により、研究指導科目のうちいずれかを一つ登録し、指導を受けなければならない。ただし、複数の研究指導科目を登録し、指導を受けることもできる。授業科目の中から、「アドバンスト・リサーチ・セミナー」2単位を含め、合計12単位以上を履修すること。

■ 2025年度 履修登録日程表（春学期）

※日程は変更になる場合があります。社会学部・社会学研究科 HP をご確認ください。

日程		時間	場所
4月1日(火)	入学式	9:30~	京田辺校地 ディヴィス記念館
4月2日(水)	学習指導		
	社会福祉学専攻(新入生対象)	14:30~15:30	R208
	教育文化学専攻(新入生対象)	11:00~12:00	R210
	産業関係学専攻(新入生対象)	10:30~	R209
	履修登録相談(全学生対象)		
	社会福祉学専攻	15:30~17:30	R208 または研究室
	教育文化学専攻	11:00~12:00	R210
4月3日(木)	学習指導		
	メディア学専攻(新入生対象)	13:00~	R207
	社会学専攻(全学生対象)	10:00~12:00	R207
	履修登録相談(全学生対象)		
	メディア学専攻	13:00~	R207
4月4日(金)	履修登録相談(全学生対象)		
	社会学専攻	10:00~12:00	板垣研究室
4月8日(火) ~ 9日(水)	履修科目登録	<正規学生> 8日(火) 10:00~9日(水) 17:00	<正規学生> DUET (WEB)
		<特別学生> 9:00~11:30、12:30~17:00	<特別学生> 社会学研究科事務室
4月11日(金)	春学期 面接授業開始		
4月15日(火) ~ 17日(木)	登録科目確認	4月15日(火) 9:30~ 各自、DUET (WEB) より登録科目確認表をダウンロードし、確認すること。	
	登録エラー修正受付	大学付与メールアドレスから下記メールアドレス宛にEメールで相談すること。 shakaigakubu@mail.doshisha.ac.jp	
4月22日(火) ~ 23日(水)	履修科目確認	各自、DUET (WEB) より登録科目一覧を確認すること。	
5月12日(月) ~ 13日(火) 【予定】	履修中止	<正規学生> 詳細時間は後日 HP 等にて周知する	<正規学生> DUET (WEB)
		<特別学生> 9:00~11:30、12:30~17:00	<特別学生> 社会学研究科事務室

◇その他の行事等…定期健康診断、教職課程登録相談(大学院生対象)、TA研修会 ほか

■ 修学上の注意について

(1) 学生証と学生 ID ……【大学院一般内規 学籍番号、学生証 の項参照】

学生証、通学証明書、ユーザーID 通知書 (PIN コード※含む) を入学時に交付します。

学生証は本学大学院生として身分を証明するもので、在籍中は継続して使います。ただし学生証に記載の有効期限を越えて在学する場合は、新しい有効期限が記載された学生証を1年ごとに交付します。修了、退学等により学籍がなくなった時は直ちに返納してください。学生証は常に携帯し、汚損や紛失しないように注意してください。万一、学生証を紛失した場合は、速やかに本研究科事務室へ届け出て再交付(手数料 2,000 円)を受けてください。学内では試験、登録、各種申請手続き、図書館などを利用する際に**学生証の提示が必要**です。学生 ID は学生証表面に表示しています。ID 番号の構成は下表のとおりで、在籍する期間を通じて変わりません。

通学証明書は、**毎年、新年度に交付**します。

※PIN コードとは学生証に設定された暗証番号です。学生証とは別に保管してください。

例)	<u>1</u>	<u>3</u>	<u>09</u>	<u>25</u>	<u>0101</u>
	①	②	③	④	⑤
①	学生種別	1: 正規学生、	2: 特別学生		
②	課程	3: 前期課程、	4: 後期課程		
③	研究科コード	09: 社会学研究科			
④	入学年度	西暦下 2 ケタ			
⑤	学籍番号				

(2) 大学からのお知らせについて

大学からのお知らせは DUET (WEB) メッセージ、本学・社会学研究科ホームページ及び掲示板で行いますので、必ず各自で連絡事項を確認してください(大学が交付したメールアドレス宛にも連絡する場合があります)。社会学研究科掲示板は、**臨光館 4 階の大学院共同研究室エリア内**にあります(掲示内容は 1 階の社会学研究科事務室で閲覧可)。

本学ホームページ: <https://www.doshisha.ac.jp/index.html>

社会学研究科ホームページ: <https://ss.doshisha.ac.jp/index.html>

(3) 大学院共同研究室の利用について

臨光館 4 階に社会学研究科の大学院共同研究室(専攻毎の専用スペースと、共用の演習室、コピー・情報室)があります。共同研究室はマナーを守って利用してください。なお、このエリアへの入室にはカードキー(学生証)が必要です。IC カードの不良等で入館できない場合は、社会学研究科事務室へご相談ください。共同研究室は保守点検日等を除いて 24 時間利用できますが、夜間～早朝や休日に利用する際は、必ず事前に「構内残留・入構願」を事務室へ提出し、承認を得てください。臨光館 4 階演習室の貸出を希望する場合は、事前に社会学研究科事務室で申し込みをしてください。個人ロッカー鍵の貸与については別途掲示で案内します。

印刷費補助として正規学生は学生証をコピーカードとして利用できます。年間限度額は 1 万円(1,000 枚)分で、毎年 2 月下旬までの利用となり、残高の次年度繰越はできません。

※「同志社大学版新型コロナウイルス感染症拡大予防のためのガイドライン」を厳守して、使用してください。

■ 履修登録について

科目の登録は、**1 年間の学習方針**を決定すると同時に、次年度以降の履修にも影響しますので、慎重に考え、計画的に行ってください。登録の手続については、本冊子のほか、『**大学院履修要項**』等を熟読のうえ、各自で確実に履修登録の手続をとってください。

なお、年度初めの登録の日時・場所は、58頁の「履修登録日程表」に記載のとおりです。ただし、変更や追加等の連絡事項がある場合はDUET(WEB)メッセージ、本学・社会学研究科ホームページおよび掲示により周知します。必ず確認してください。

(1) 登録手順の流れ

※正規学生と特別学生で手順が異なりますので、注意してください。

< 正規学生の場合 >

① 時間割作成 (→ 後述の「時間割作成上の注意事項」参照)

【注】履修登録前に必ず指導教員(未決定の場合は専攻教務主任)と登録科目の相談をしてください。

② 科目登録

登録期間に学修支援システムDUET(WEB)を利用して登録してください。登録後はDUETの画面に登録科目が正しく表示されていることを必ず確認してください。

【注】異課程科目(例：前期課程の学生が学部・専門職課程の科目を履修/後期課程の学生が学部・前期・専門職課程の科目を履修)登録はDUET(WEB)からできないため、登録期間中の事務室開室時間内に社会学研究科事務室で「一般科目登録表」に必要事項を記入し、申請してください。その際は必ず学生証を持参してください。

※学修支援システム DUET (WEB) へのログイン方法



※Web シングルサインオンの方法については、本学 IT サポートオフィスの HP を確認してください。

IT サポートオフィス HP 「Web シングルサインオンサービスについて」 →



③ 登録科目確認表確認

DUETで登録科目確認表（PDF ファイル）をダウンロードしてください。この登録科目確認表に記載されている科目が、自身で履修登録を行い、受講を認められた科目です。登録エラーの有無、履修登録した科目が間違いなく登録されているかを必ず確認してください。

④ 登録エラー修正

登録エラーがある場合は、エラー修正期間の事務室開室時間内に社会学研究科事務室で「登録修正届」に必要事項を記入し、エラー修正を行ってください。その際は必ず学生証を持参してください。

【注】登録後の科目変更は認められませんので、登録は慎重に行ってください。

⑤ 履修科目確認

DUETで登録科目一覧を確認してください。上記④の登録エラー修正を行った人は、間違いなく修正が反映されているかを必ず確認してください。

⑥ 履修中止

授業開始後1ヶ月程度授業を受講し、本人からの申請にもとづき、履修中止期間に登録科目の履修中止を認めます。履修中止期間、方法、履修中止対象科目については、社会学研究科掲示板を確認してください。履修中止後は、履修中止内容が正しく反映されているか、DUETで登録科目一覧を確認してください。

※DUET > 履修手続 > 登録科目一覧より確認が出来ます。

< 特別学生の場合 >

① 時間割作成 (→ 後述の「時間割作成上の注意事項」参照)

【注】履修登録前に必ず指導教員（未決定の場合は専攻教務主任）と登録科目を相談してください。

② 科目登録表記入・申請

登録期間中の事務室開室時間内に社会学研究科事務室で「一般科目登録表」に必要事項を記入し、申請してください。その際は必ず学生証を持参してください。

◆ 科目登録表記入要領 (→次頁「記入例」参照)

(1) 学生ID（学生証記載の番号8桁または10桁）、氏名、フリガナを記入します。もし、科目登録表を2枚提出する場合は、通し番号（1/2, 2/2）を記入します。

(注) 学生IDの記入を間違えると、すべての科目登録が無効になります。

(2) 本年度（1年間）に登録履修する科目名、クラス、担当者、科目コードを記入します。

科目コードについては、次のとおり記載しています。

▼社会学研究科授業科目 … 『履修の手引き』・『大学院履修要項』

▼他研究科授業科目 … 『大学院履修要項』

▼学部授業科目 … 『学部履修要項』または『学部登録要領』

(3) 登録期間に連絡可能な連絡先住所・携帯電話などの番号を記入してください。

を登録する学生は、**免許資格係（免許資格課程センター事務室）**にて課程登録等の手続を完了し、DUETにて各自で履修登録を行ってください（詳細については、今出川キャンパス良心館掲示板参照）。

（５）奨学金

奨学金制度については、**学生生活課今出川奨学・生活係**（Tel 075-251-3280）へお問い合わせください。外国人留学生の場合は、**留学生課**（Tel 075-251-3257）へお問い合わせください。

（６）各種届の窓口・証明書の発行について

証明書の申請・受け取りは本人に限ります。証明書自動発行機（尋真館および学内各所に設置）が利用できる時間は、原則としてその期間の窓口事務取扱時間となりますが、**設置場所によって利用時間が異なります**。詳細はそれぞれの**発行機付近の掲示を確認**してください。また、窓口発行の場合は、証明書の種類によって交付までに時間を要しますので注意してください。

2025.4.現在

事項	場所	摘要
在学証明書 成績証明書 修士学位取得見込証明書	証明書自動発行機（学内各所） または社会学研究科事務室	英文証明書（手数料1通300円）も同様です。 左記以外で特殊な証明が必要な場合は、事務室窓口で個別に相談してください。
研究指導証明書（後期課程）	社会学研究科事務室	
通学証明書	社会学研究科事務室	
学生割引証（学割）	証明書自動発行機（学内各所）	原則として年間1人10枚まで。10枚を超えて必要な場合は、社会学研究科事務室に申請してください。
健康診断証明書 （定期健診受診者にかぎる）	証明書自動発行機（学内各所）	修了年次生のみ発行可。
休学・退学・復学・再入学・改姓 （名）届	社会学研究科事務室	
住所変更届	社会学研究科事務室	
パソコンおよびネットワーク利用に関すること	ITサポートオフィス （良心館地下1階及び臨光館1階）	ただし、大学院共同研究室内（臨光館4階）における利用について何かあれば、まず社会学研究科事務室へご相談ください。
図書に関すること	今出川図書館／ラネッド記念図書館、 社会学部・社会学研究室事務室	
免許・資格に関すること	免許資格課程センター事務室 （良心館1階）	
海外留学に関すること	国際課（扶桑館1階）	
就職・進路に関すること	キャリアセンター（寒梅館2階）	
健康管理に関すること	保健センター（寒梅館2階）	
拾得物・遺失物に関すること	門衛所（警備員室）（各キャンパス） 社会学研究科事務室	学生証等氏名のわかる貴重品は事務室で取り扱いますが、その他の忘れ物は当該キャンパスの門衛所で一定期間保管されます。

